

神戸の上水道技術で祖国の水問題を改善

～中東、ウクライナ等から浄水・水質管理技術を学ぶ研修員が来日～

JICA 関西は、7月4日から29日まで、6か国(イラク、ウクライナ、カンボジア、ルワンダ、南スーダン、タジキスタン)の7名を招いて2023年度「都市上水道維持管理(浄水・水質)B」コースを実施します。

世界では約11億人が安全な水にアクセスできないと言われており、飲み水を原因とする感染症により、乳幼児を中心に年間50万人以上が死亡し、低体重・栄養失調の50%は水・衛生の問題に関連していると言われています。一方、1950年に世界人口の30%であった都市人口は、2050年には68%に達すると見込まれており、都市にいかに安全な水を供給するかが大きな課題となっています。

JICA 関西では、これらの課題に取り組む開発途上国の技術者を育成するための研修コース「都市上水道維持管理」を、神戸市水道局および神戸市水道サービス公社のご協力のもと、1994年より実施してきました。

明治以降、また戦後復興の中での急激な都市化を経験してきた神戸市の水道事業は、水資源管理、取水、浄水、給配水の各分野で様々な試行錯誤を経て今日に至っています。これまで同市が蓄積してきた知識や技術は、開発途上国にとって非常に貴重な知見となっております。

以下のプログラムについてぜひ取材をご検討頂ければ幸いです。

1. 取材可能なスケジュール

- ・7月18日(火) 10:00-11:45 神戸市水道局 千苺浄水場、
千苺ダム(神戸市北区道場町生野)
- ・7月19日(水) 9:30-17:00 神戸市水道局 水質試験所
(神戸市兵庫区楠谷町37-1)
- ・7月26日(水) 10:00-12:00 神戸市水道局 本山浄水場
(神戸市東灘区西岡本6丁目)



2018年度の研修の様子
(千苺浄水場見学)

2. 言語：英語(通訳あり)

3. その他：準備の都合上、ご取材申し込みは、出来る限り各前営業日の午前中までに、以下にご連絡ください。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 研修業務課 難波

TEL : 050-1800-1644 e-mail : Namba.Midori@jica.go.jp